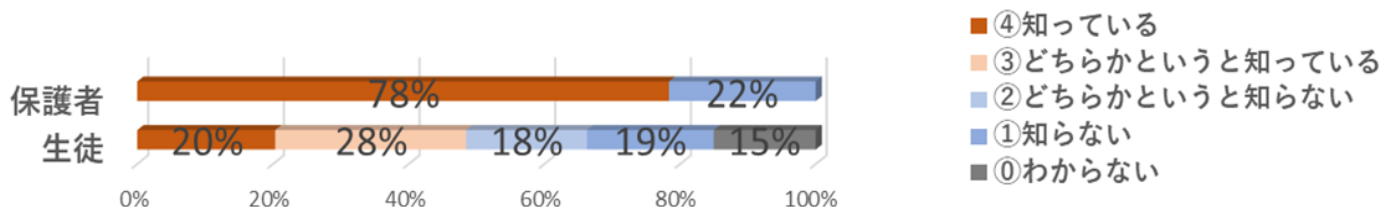


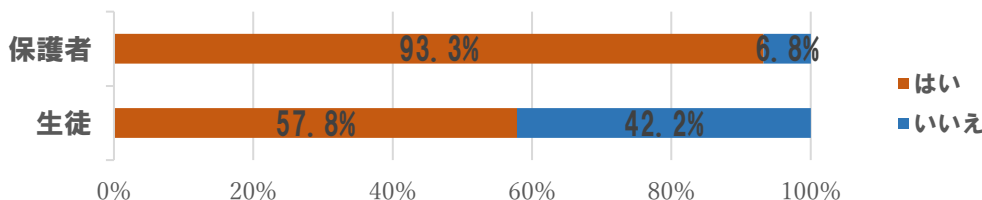
昨年度同様、中期学校経営方針に則り、アンケート項目を設定しました。今年度については、令和4年度との比較をして、みていきたいと思ひます。全体的には、④さう思ふ③どちらかといへばさう思ふ、との肯定的な回答が多くを占めていますが、課題もありますので、全職員で確認をしていきたいと思ひます。

【1】 学校教育目標を知っていますか。

●R4年度



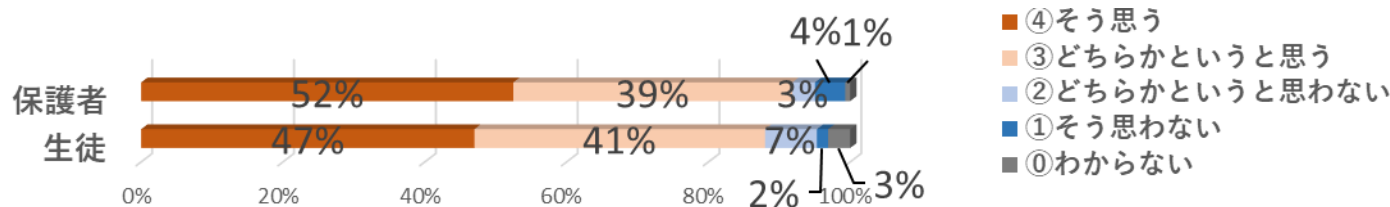
●R5年度



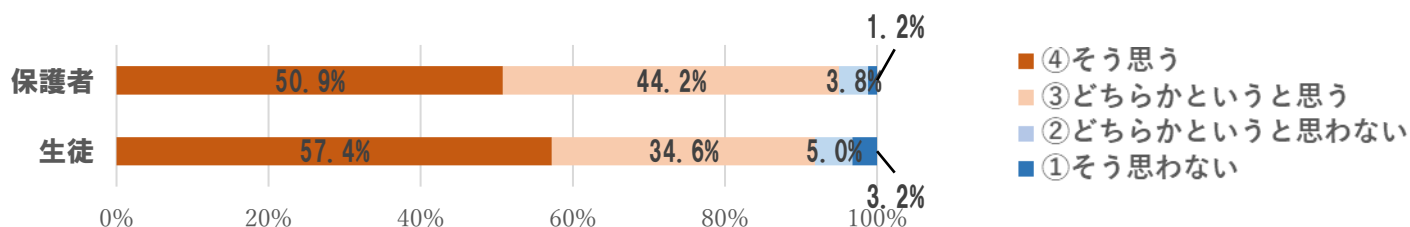
学校教育目標の認知は、昨年度と比較して、保護者生徒ともに、数字が上がっています。嬉しいかぎりです。学校教育目標を意識した行事目標をたて、取り組んでいることも少なからず影響してきているかと思ひます。引き続き、学校教育目標を全ての活動の中にしっかりと捉えながら、教育活動をしていきたいと思ひます。

【2】 学校生活は楽しいですか。

●R4年度



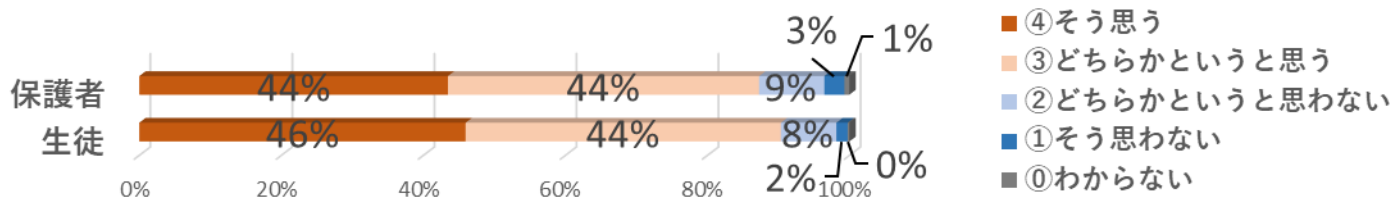
●R5年度



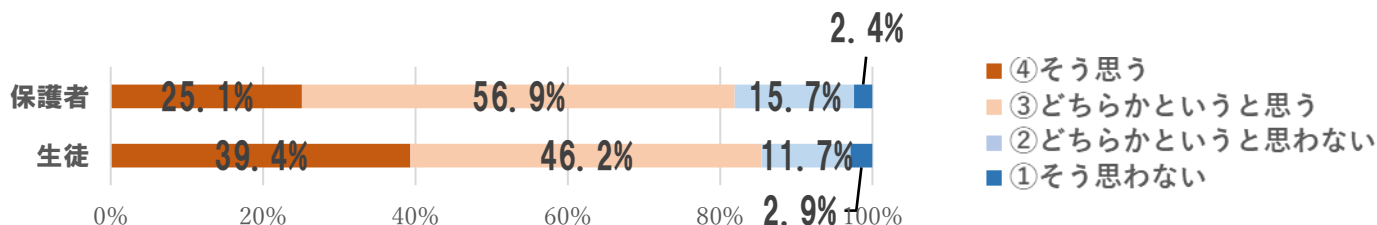
学校が楽しいと感じている生徒が昨年度よりも10%も多くなっているのは、大変に嬉しいことです。ただ、保護者の「思わない」の1.2%も気になるところです。お子様が進んで学校に通えていない状況であるということを見ると、一人ひとりを大切にするという観点からも担任をはじめ、全職員が丁寧に生徒達をみていく必要性を感じます。

### 【3】 すすんであいさつができていますか。

#### ●R4年度



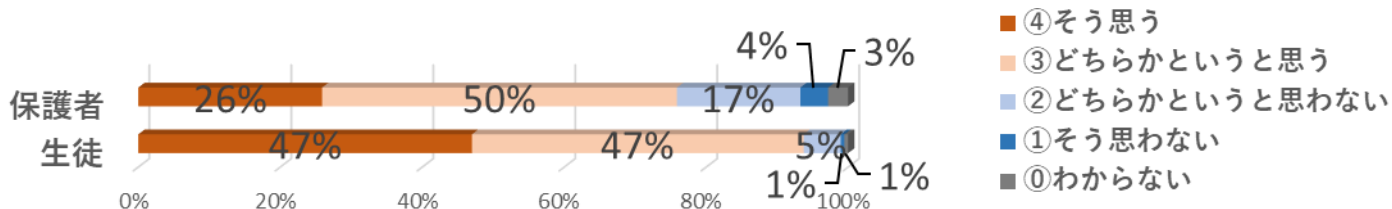
#### ●R5年度



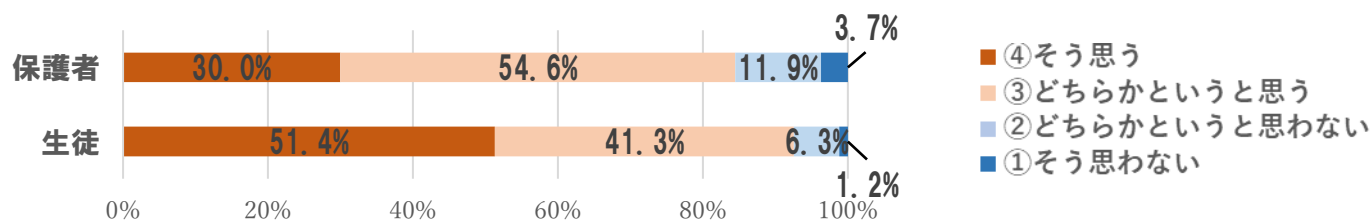
この項目において、昨年度よりも保護者、生徒ともかなり低い数字になっているのが気になります。私自身の感触としては、登校時や廊下であった時の「おはようございます」「こんにちは」と元気に言える生徒は、昨年度よりも増えていると感じます。また、先日、港南区長がいらっしゃった時も「門を入れて来た時、沢山の生徒さんが挨拶をしてくれ、気持ちよかった」とお褒めの言葉をいただきました。そのようなことから、もう少し数字が多くてもよいのに、との思いはありますが、この数字を真摯に受け止め、教職員自ら、元気で気持ちのよい挨拶を心がけていきたいと思えます。

### 【4】 時間を守った行動ができていますか。

#### ●R4年度



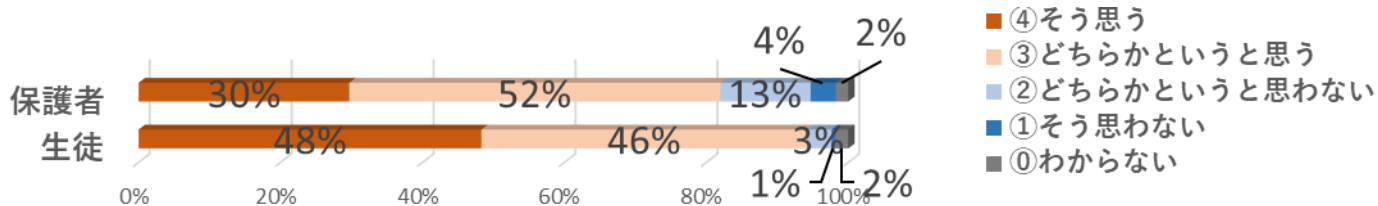
#### ●R5年度



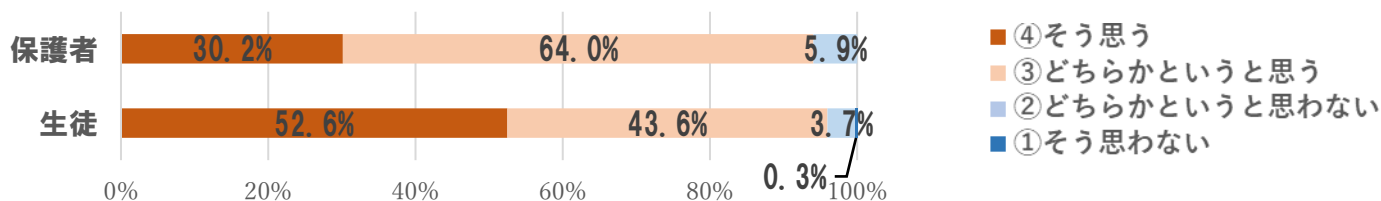
この項目では、昨年度よりも保護者の数字が上がっていることが嬉しいです。保護者の方の時間を守る認識としては、朝遅刻をしない、部活の集合時間に遅れないなどがあげられると感じていますが、私が朝、校門に立っている限り、遅刻をしてくる生徒はいません。いても、1人か2人という少ない人数です。そのことを考えると増えているのも納得がいきます。保護者と生徒の認識のズレが大きいのは、保護者の方の見えない場面であるチャイム着席などの取組なども大きく関わってくるのではないのでしょうか。チャイム着席の取組は、どの学年も学級委員を中心によく取り組んでいます。

## 【5】 先生や友だちなど、人の話にしっかり耳を傾けられますか。

●R4年度



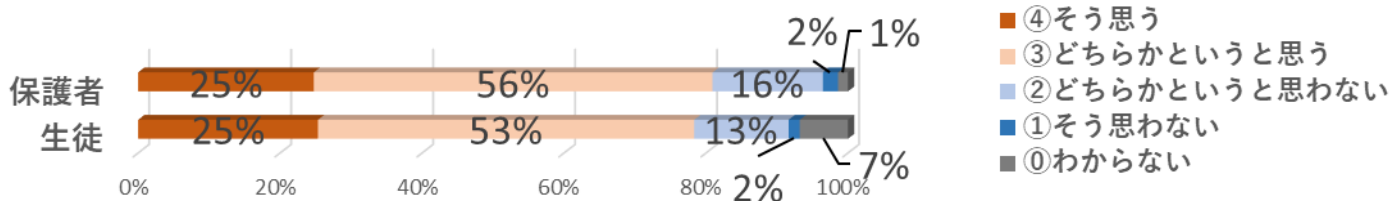
●R5年度



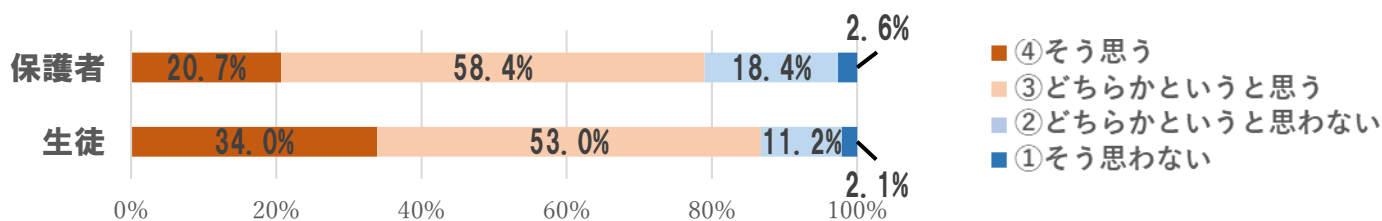
この項目においても、保護者と生徒との認識のズレを感じています。「思う」の数字が20%近くのズレがあります。保護者の方からすると、先生の話聞いていないのではと感じることも多いのかもしれませんが、生徒達はとてもよく先生や友達と楽しく仲良く会話ができているのではないかと思います。肯定的に感じている数字が約95%である点からも大変に嬉しいです。

## 【6】 【資質・能力の育成】自ら考え、判断し、表現する学習ができていますか。

●R4年度



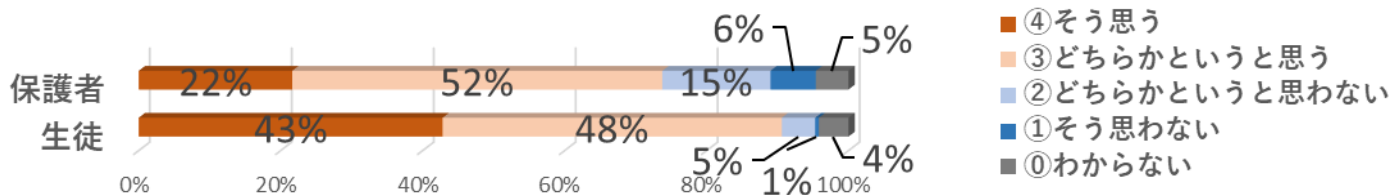
●R5年度



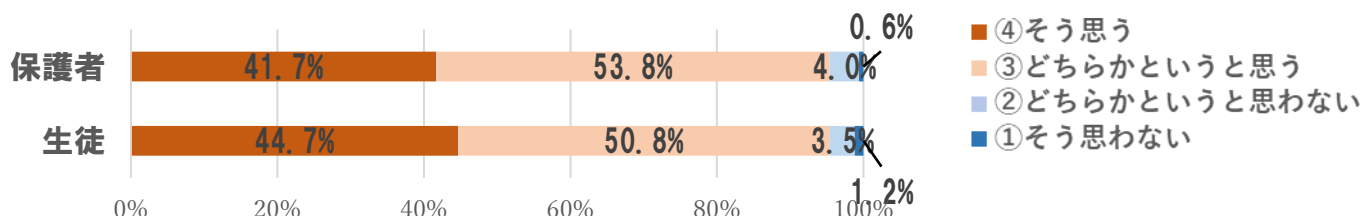
今年度の生徒の「思う」の数字が昨年よりも約10%上がっていることに注目したいです。これは、教師が授業の中で、より対話的で深い学びを実践してきている結果と考えます。ICTの活用も増えている点と友達の見聞を聞いて自分で考え、判断し表現する学習の取組が昨年度よりも増えている結果であると嬉しく思います。ただ、保護者の方の認識としては、生徒とのズレも感じますので、授業をより多く見て頂く機会や授業の取組もアピールしていく機会を増やしていきたいです。さらに、教師の授業力向上を目指していきます。

## 【7】 【豊かな心】共に学び、思いやりのある生活ができていますか。

### ●R4年度



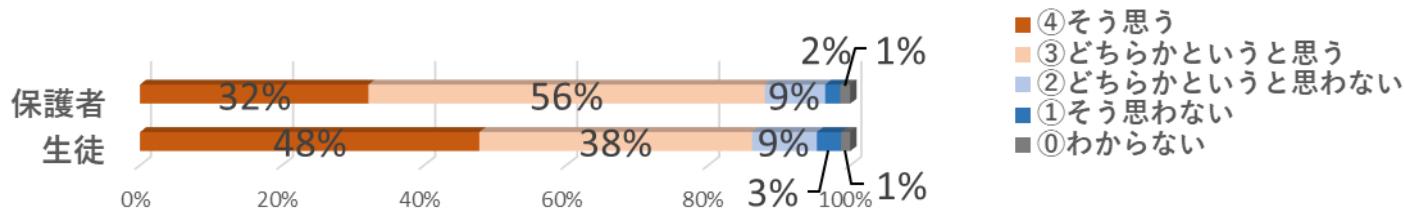
### ●R5年度



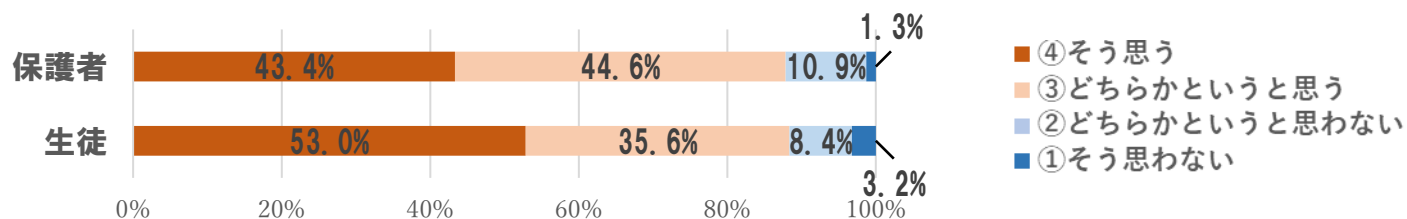
この項目においては、今年度の保護者の方の「そう思う」の数字が昨年度よりも約倍の20%も増えている点と保護者の方と生徒の肯定的な回答がかなり増えて95%を超えている点を嬉しく思います。今年度は、豊かな心を育てるという重点目標に道徳教育、人権教育により力を入れたい、と打ち出しました。道徳の授業の充実のための研修、また、命の授業や演会を実施することにより、相手を思いやる優しい気持ちが育ってきている結果と捉え、本当に嬉しく感じています。より一層、教職員と力を合わせ、取り組んでいきたいと思っています。

## 【8】 【健やかな体】運動に親しみ、心身の健康と安全を心がけて生活できていますか。

### ●R4年度



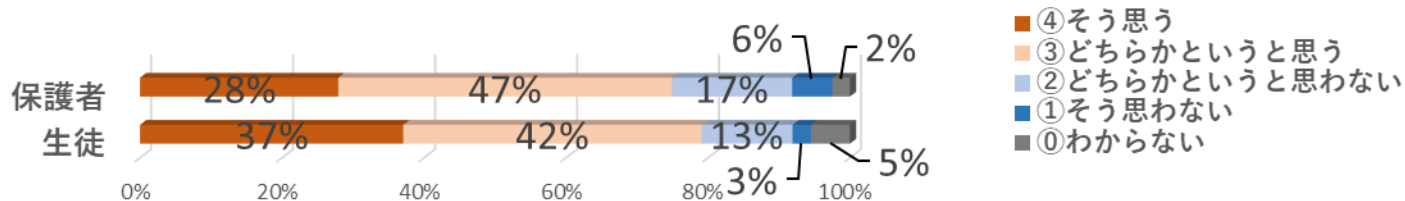
### ●R5年度



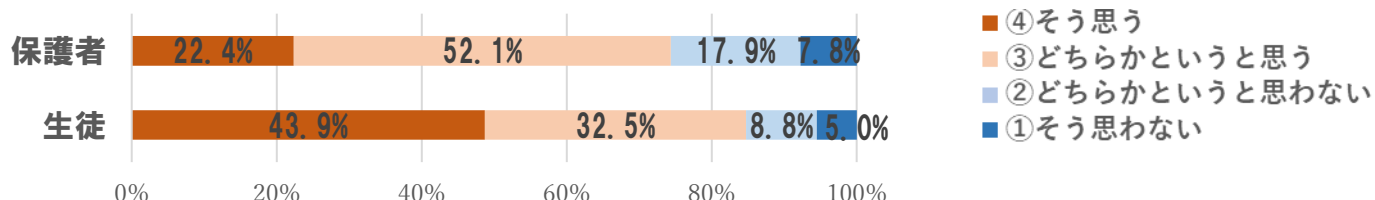
この項目においては、肯定的な意見の回答が多く、昨年度と大きな差はないと感じています。これは、昨年同様に部活動への参加率が高く、また、部活動に入っていない生徒も校外でスポーツをしている生徒も多いことからだと思います。引き続き、体育の授業をはじめ、昼休みやレクなどを通して、楽しく体を動かし、けがなく健康に過ごしてほしいと思います。

【9】 職業講話や職場体験などを通して、働くことや職業について関心をもっていますか。

●R4年度



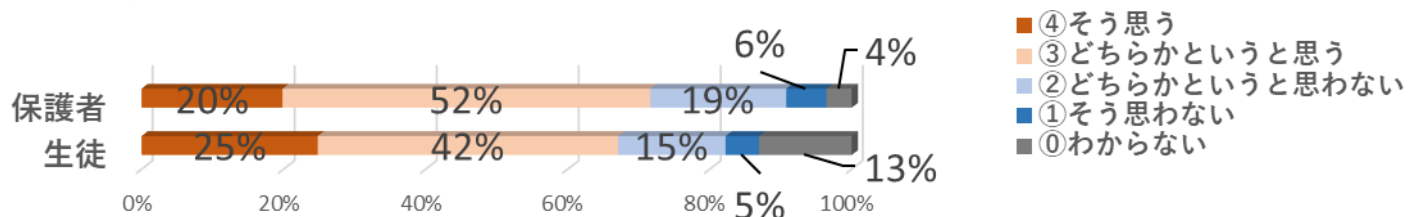
●R5年度



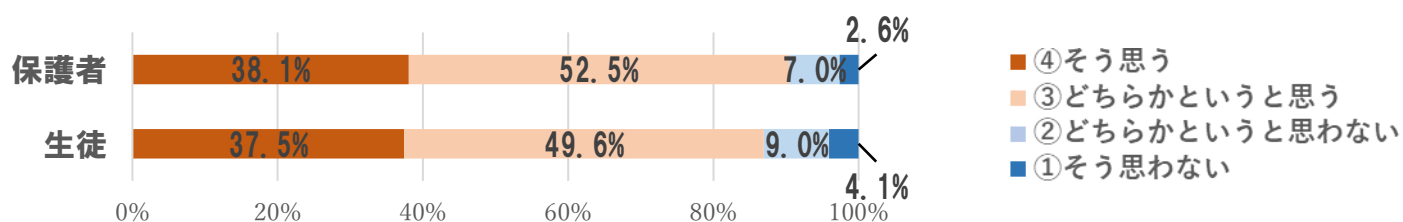
コロナ禍の後、職場体験学習の実施を取りやめ、職業調べ、職業講話という形で働く意義について学習を深めています。ただ、どうしても実際に職場に赴き、体験するという活動の方が、より実感できることも確かであると感じています。実施の有無について十分検討していかなければならないと感じています。

【10】 学校ホームページや学校だよりを通じて、家庭に学校の様子が伝わっていますか。

●R4年度



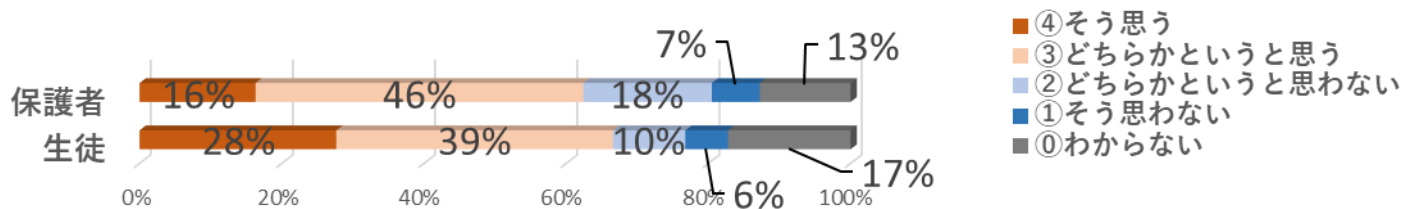
●R5年度



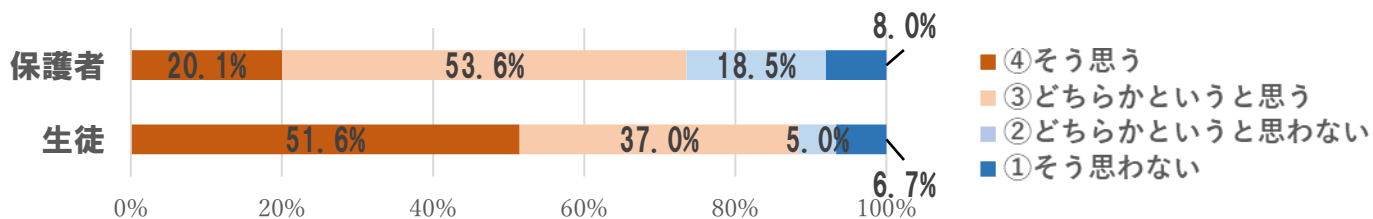
昨年度よりも、肯定的な回答がとて多くなっており、保護者の方は90%を超え、昨年度よりも約20%も増えています。大変にありがたいことです。これは、学校だよりを副校長が毎月、時間をかけて内容もより充実したものを作成してくれているおかげであると思います。また、ホームページにおいても、専任が日々の学校の様子を細かくアップしてくれています。大変にありがたい限りです。

【11】 悩みや心配があるときに先生への相談やアンケートなどで解決できていますか。

●R4年度



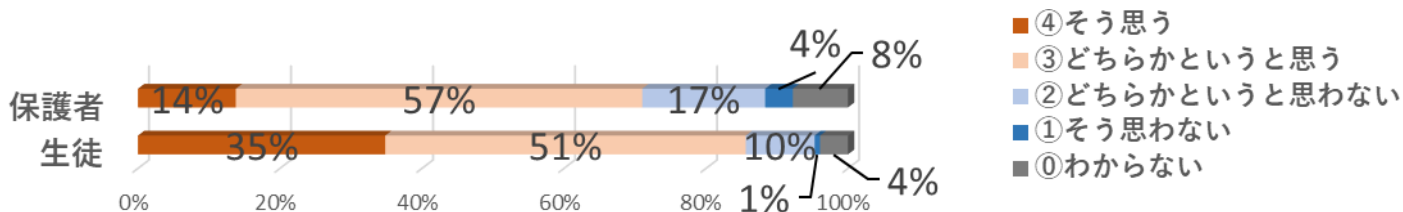
●R5年度



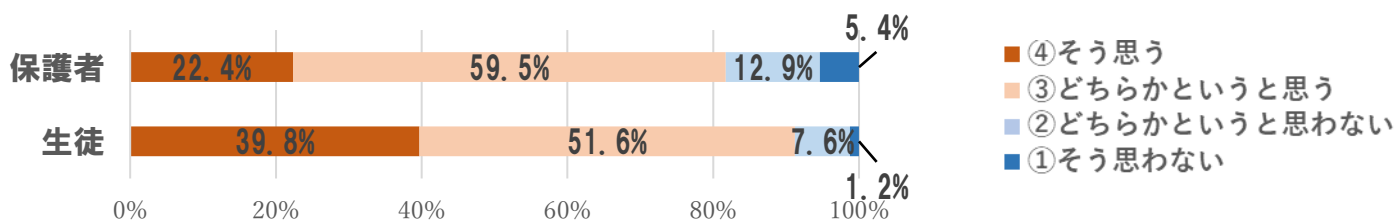
この項目においても、昨年度に比べて肯定的な回答が大きく伸びています。特に生徒の「そう思う」が50%を超えていることも大変にありがたいと感じています。約倍近く伸びています。何か、悩み事があった時、先生に相談をして解決できると感じる生徒が多いということは、教師として、これ以上嬉しいことはありません。子ども達と常に向き合い、温かく見守っている教職員には、感謝しかありません。ただ、喜ぶばかりでなく、そう思わない、と回答している生徒もいることもしっかりと受け止めなければと思います。一人ひとりを大切にしたい教育を推進していきます。

【12】 「自治の精神」を意識して、自分で考え、行動することができますか。

●R4年度



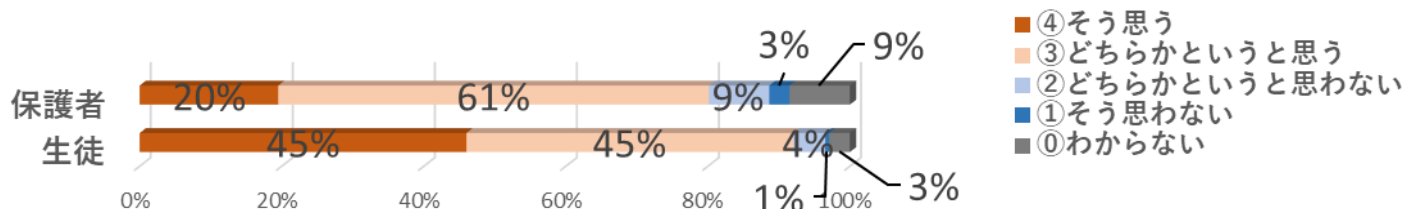
●R5年度



自治の精神は、東中に根付いているな、と感じます。生徒達がつねに意識し、活動している表れであると思います。昨年度よりも肯定的な回答が増えている点も嬉しいです。自分達で物事を考え、問題解決していく力をより一層身に付け、社会で活躍できる人材に育ててほしいと思います。

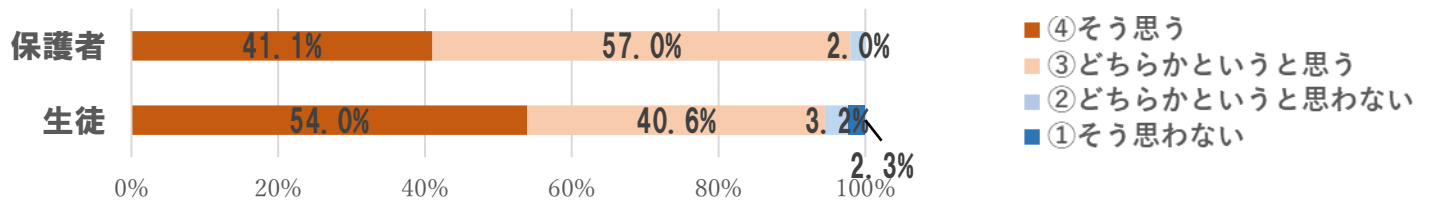
【13】 安心安全な学校生活を送れるように、必要なものが整備されていますか。

●R4年度





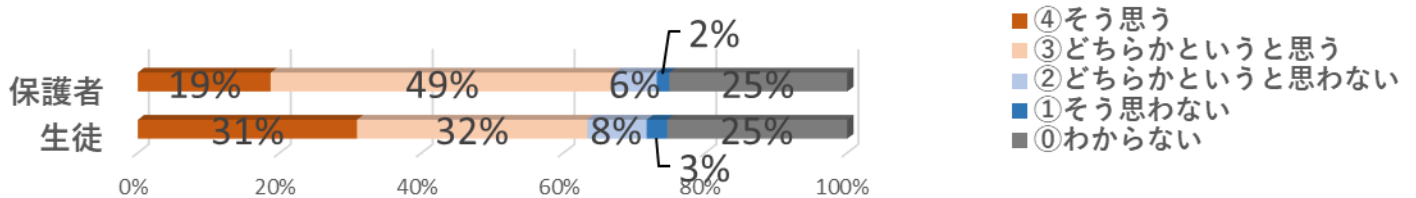
●R5年度



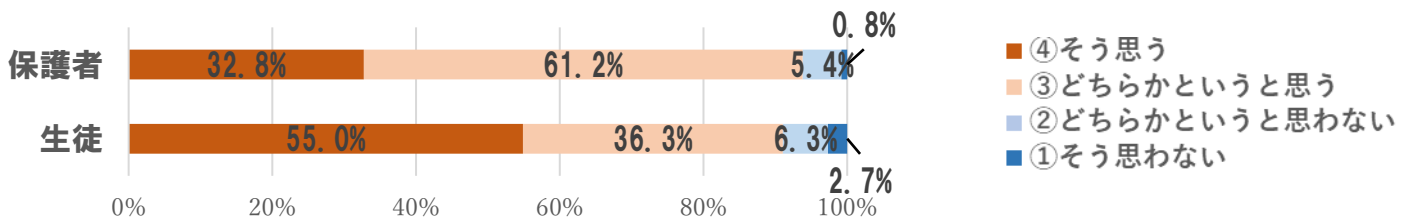
この項目においても肯定的な意見が昨年度よりも多くなっていることに感謝したいと思います。事務職や用務員が常に学校の中を綺麗にし、危険な場所はないか、危ないところはないかと意識して取り組んでいます。危険箇所はすぐに対応してくれ、学校周りの樹木も綺麗に剪定してくれるなど、より明るく、安全な環境を生徒達のために取り組んでくれている結果だと思っています。また、生徒達の清掃活動も一生懸命に取り組んでいます。

【14】 いじめを見たり、されたりしたときに先生や家庭に相談できていますか。

●R4年度



●R5年度



今年度の生徒の「そう思う」が55%であるという数字、また、「どちらかといえばそう思う」を合わせると91.3%になります。昨年度の63%よりも約30%増えている現状を考えると、いじめは絶対に許さない、との生徒達の認識が増えている点と同時に、先生や家族に相談すれば解決してもらえると感じてくれている点において、大変に嬉しく思います。

いじめは絶対に許さない、と常に言い続けていました。教職員も同じです。いじめ防止委員会をほぼ2週間に1度実施し、生徒への生活アンケートを毎月行い、生徒の変化を見逃さない、との思いを常に持ち、教職員一丸となって取り組んでいる成果であると感じます。今後ともこの気持ち、姿勢を失うことなく、家庭や地域の皆様にご協力いただきながら、本校の教育活動を推進していきます。